STEPテクノ情報 31巻4号（通巻108号）令和8年1月発行 ISSN1345-2584

STEP ねっとわーく

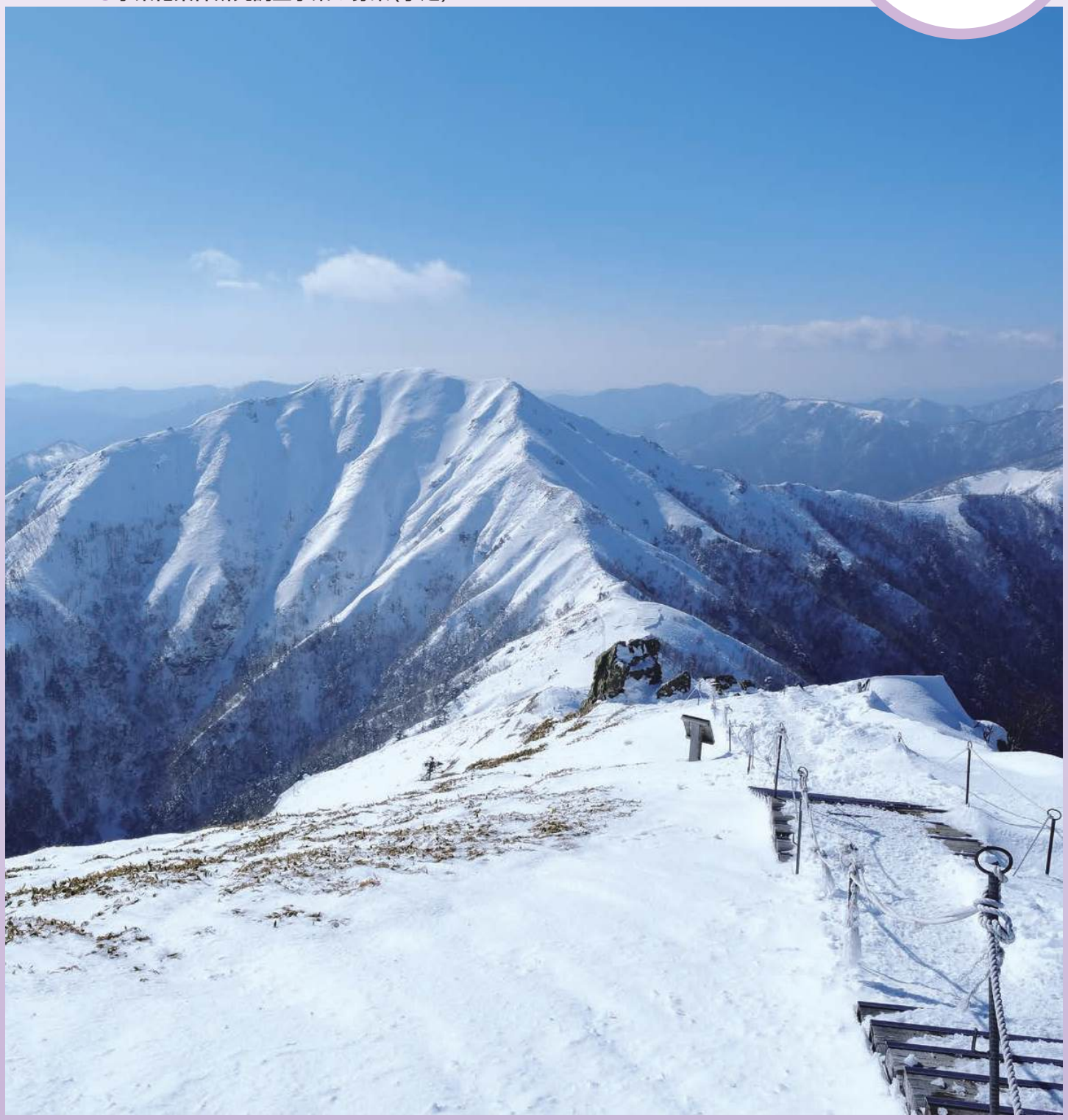
一般財団法人 四国産業・技術振興センター

Shikoku Industry & Technology Promotion Center

2026 冬号

巻頭言 一般財団法人四国産業・技術振興センター 理事長 池澤 寛

お知らせ
- 2025 イノベーション四国総会・顕彰事業（表彰式）
- 国際ナノテクノロジー総合展への出展
- 健康博覧会2025への出展
- 下期支援機関・IC連絡会の開催
- SHIKOKUフードイノベーションサミットのご案内
- 事業化案件研究調査事業の募集（予定）



剣山（徳島県）

STEPねっとわーく

一般財団法人 四国産業・技術振興センター

目次 index

巻頭言 …… 01

年頭のご挨拶　一般財団法人四国産業・技術振興センター 理事長　池澤　寛

お知らせ …… 02

- 2025 イノベーション四国総会・顕彰事業表彰式
- 2026年度 事業化案件研究調査事業の募集
- SHIKOKUフードイノベーションサミットのご案内
- 国際ナノテクノロジー総合展 2026への出展
- 健康博覧会2026への出展
- 2025年度下期 支援機関・IC連絡会の開催

事業活動の紹介

(1) 新技術・新製品開発の支援 …… 08
　令和6年度産学共同研究開発助成事業の成果報告

(2) プラットフォームを活用した支援 …… 12
　①四国セルロースナノファイバー展示会&CNF実用化事例紹介セミナー開催
　②ふじのくにセルロース循環経済国際展示会に出展
　③「第13回沖縄大交易会2025」に出展
　④ウェルネスフードジャパン2025に出展・講演

(3) 販路・用途開拓の支援 …… 17
　①食品開発展2025に出展
　②食品工場Week～食の資源循環フェア～に出展
　③マッチングウェブ「ヘルシー四国」登録企業紹介（株式会社坂田信夫商店）

(4) その他の事業 …… 20
　①STEP賛助会員交流会
　②全国地域技術センター会議
　③第33回かがわけん科学体験フェスティバルの開催報告

ICの活動報告 …… 24
　支援に携わる皆さまへ　統括IC 千葉幸弘

新賛助会員の紹介 …… 25
　株式会社小笠原工業所

賛助会員からのトピックス …… 26
　四電エナジーサービス株式会社

STEPのひとりごと …… 28

編集後記

巻頭言

年頭のご挨拶

一般財団法人四国産業・技術振興センター
理事長　池澤　寛

あけましておめでとうございます
皆様におかれましては、幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、STEPは、昭和59年の設立以来、一貫して四国の産業・技術の振興を図り、地域経済の発展に貢献することを目指して活動を続けております。令和7年度においては、米国の通商政策や物価上昇等により社会経済活動の不透明感が増す中、企業の課題解決に向けた活動をより一層促進するため、以下の2項目に重点的に取り組んでおります。

①成長や事業化が期待できる企業の新技術・製品開発の支援
②四国の特性を活かした商品や有望な独自技術の販路・用途開拓の支援

①では、STEP独自の支援（補助金）事業である「産学共同研究開発助成事業」、「事業化案件研究調査事業」について、それぞれ5件、4件採択しましたが、日頃から幅広く周知に努めたことから、応募者が増加しており、新たな企業との関係構築にも寄与しております。また、経済産業省「成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech）」では、応募企業を申請書の作成段階から支援し、採択後は事業管理機関として、現在1件の案件に参画しております。

②では、支援活動の裾野を広げるため、今年度から市町村を訪問させて頂き、意見交換を行っております。いくつかの市町村から当センターの支援メニューを活用したい、地元企業に紹介したいとの要望を頂いており、手ごたえを感じております。また、昨年度に引き続き四国経済産業局から受託している「フードテック分野における知財活用支援事業」において、食分野の技術ブランディング支援を実施するなど、四国地域の食産業の価値向上に取り組んでおります。

本年もSTEPは、独自の取り組みに加えて、四国において産業支援に取り組む産学官金48機関で構成される「四国地域イノベーション創出協議会」をはじめ、「四国CNFプラットフォーム」、「四国健康支援食品普及促進協議会」の事務局を担うことにより、企業支援ネットワークのハブとして、四国の企業を一層元気にしていく活動に全力で取り組んでまいります。

私は、これまで可能な限り現場を訪問させて頂き、皆さまの声を直に聞いてまいりました。今年も現場に出向く対面での活動に加え、オンラインの長所も活用して、支援事業の充実と深化を図っていきたいと考えておりますので、賛助会員の皆様はじめ関係各位には、引き続き、変わらぬご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、日頃のご厚情に感謝申し上げますとともに、新しい年が皆様方にとりまして、素晴らしい成果をもたらす飛躍の一年となりますよう心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

2025イノベーション四国総会・四国産業技術大賞表彰式（2/27：高松市）

イノベーション四国（四国地域イノベーション創出協議会）は、令和７年度総会および今年度募集しておりました「四国産業技術大賞」の表彰式を以下のとおり執り行います。

【日　　時】 令和8年2月27日（金）
10:30　◆イノベーション四国総会
13:00　◆四国産業技術大賞表彰式
【場　　所】 サンポートホール高松　かがわ国際会議場（高松市）
【主　　催】 四国地域イノベーション創出協議会、四国経済産業局

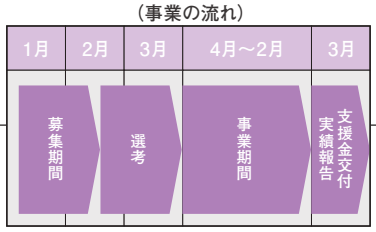
令和6年度の産業技術大賞受賞者（株式会社エコマスター）

2026年度の募集について　事業化案件研究調査事業　補助率100%

事業化を目的とした技術開発・製品開発を推進するため、以下の通り、研究調査テーマを募集します。
応募いただいたテーマの内、技術開発や製品開発につながる有望なものについて、研究開発費用の補助を行います。

対象事業者	四国内に本社または事業所を持つ中小企業等
対象事業	中小企業等が将来の事業化に向けて取り組む技術開発・製品開発事業 （単独または他の企業等と共同で実施するもの）
対象経費	技術開発・製品開発の実施に直接必要な費用の全部または一部
支援金額	1件あたり100万円（税込）を限度とします （補助率は、100%となっています）
事業期間	2026年4月～2027年2月
募集期間	2026年1月19日（月）～2月13日（金）
募集の詳細	2025年12月上旬頃、当センターのホームページに掲載します。 https://www.tri-step.or.jp/support/development/commercialization-project/
本件問合先	一般財団法人 四国産業・技術振興センター 産業振興部 技術開発支援グループ　小池 TEL　：　087-851-7081 E-mail：　step@tri-step.or.jp

（事業の流れ）



KEIRIN

競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施します。
https://www.jka-cycle.jp/

～SHIKOKUフードイノベーションサミットのご案内～

SHIKOKUフードイノベーションサミットを、2026年1月23日（金）に愛媛県県民文化会館にて開催いたします。
最新の技術やアイデアに直接ふれられる絶好の機会です。ぜひご来場いただき、未来へのヒントを体感してください。

国際ナノテクノロジー総合展　2026への出展

四国企業の高機能素材を世界へ発信!

当センターでは、高機能素材産業支援事業の一環として、四国地域で高機能素材に取り組む企業の高度な技術力や優れた製品を広く情報発信し、販路開拓や企業間連携を通じて事業化を促進するとともに、市場ニーズの把握を目的とした取り組みを進めています。

この一環として、東京ビッグサイトで開催される日本最大級の材料関連総合展示会「国際ナノテクノロジー総合展2026」（主催：Nano tech実行委員会、JTBコミュニケーションデザイン、同時開催：新機能性材料展等）において、当センターは展示ブースを設け、四国の企業4社の出展を支援いたします。

本展示会を通じて、地域企業の技術力を国内外に発信し、さらなるビジネスチャンスの創出を目指してまいります。

【日　　時】 2026年1月28日（水）～ 30日（金）
【場　　所】 東京ビッグサイト　西3ホール（東京都江東区有明3-11-1）

◆出展企業等

出展企業	展示概要
カミ商事株式会社	マテリアルズインフォマティクス（MI）解析を利用して開発された 100%ナノセルロース新素材「アモルセル®」
シンワ株式会社	金属イオンを素早くキャッチ!ナノファイバー吸着材
高松帝酸株式会社	フッ素ガス処理技術 ～多様な材料に高機能化の可能性をご提案～
株式会社フジコー	広帯域EMC対応フィルム（FJMシリーズ）

展示会場の様子

当センターの展示ブース

競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施します。
https://www.jka-cycle.jp/

健康博覧会2026への出展

【開催場所】 東京ビッグサイト　東4・5・6ホール
【開催会期】 2026年2月25日（水）～ 27日（金）
【出展企業】 井上石灰工業株式会社、大倉工業株式会社、柿茶本舗有限会社、ミタニホールディングス株式会社、一般財団法人四国産業・技術振興センター（STEP）［事務局］

当センターは、企業間マッチングサイト「ヘルシー四国」登録企業および商品のＰＲと販路拡大、ならびに同サイトのＰＲによる登録企業・閲覧会員の誘致を目的に、「健康」に特化した国内最大規模のビジネストレードショー「健康博覧会２０２６」（※）に、「ヘルシー四国」登録企業とともに出展します。出展企業および当センターの主な展示商品は、次のとおりです。

◆出展企業および当センターの主な展示商品一覧

企業名	主な展示商品（特徴など）
井上石灰工業株式会社 （高知県南国市）	**ゆうがたベーネ、国産ブドウ搾汁パウダー他** 「ゆうがたベーネ」は、機能性表示食品取得トマトで、GABAで睡眠の質を改善します。「国産ブドウ搾汁パウダー」は、高知県で栽培したワイン用ブドウから製造した搾汁パウダーで食物繊維が多く含まれます。
大倉工業株式会社 （香川県丸亀市）	**抽出技術ByoByou（加圧熱水抽出）、オリーブ葉エキス等** 「ByoByou」は、植物由来の原料のみを使用し、植物の機能性成分や風味を特徴的に抽出する技術です。「オリーブ葉エキス」（機能性表示食品登録済）と「生姜エキス」、「その他植物由来の開発中のエキス」は、この技術で抽出したエキスです。
柿茶本舗有限会社 （香川県坂出市）	**柿の葉茶「柿茶®」、スティック充填のOEM受託** 独自製法を活かした「柿茶®」は、国産・有機栽培・ノンカフェイン・ほんのり甘くて飲みやすいお茶です。「スティック充填のOEM受託」は、茶類・食品粉末・健康食品素材のスティック分包を、少ロットから対応できます。
ミタニホールディングス株式会社 （高知県高知市）	**医療機関向けサプリメントシリーズ、たべサプリ®シリーズ** 「医療機関向けサプリメントシリーズ」は、クリニック、調剤薬局向けサプリメントで、「たべサプリ®シリーズ」は、美味しく食べる機能性表示食品、栄養機能食品などです。
［事務局］ 一般財団法人四国産業・ 技術振興センター（STEP）	**マッチングサイト「四国発!ヘルシー食品＆素材マッチングウェブ」** 四国を中心とした食品素材・加工メーカーなどの素材・商品や提供サービスを掲載し、全国の卸会社や食品加工メーカーなどの方々に閲覧していただける、企業間（BtoB）マッチングを専門とする無料で利用できるサイトです。

※　健康博覧会とは、４４年目の開催を迎える「健康」分野で国内最大規模のビジネストレードショーです。
健康に関連する製品・サービスが広く展示され、会場は、健康食品＆サプリメントＥＸＰＯ、ビューティー＆ウェルネスＥＸＰＯ、オーガニック＆ナチュラルＥＸＰＯ、ボディ＆マインドリカバリーＥＸＰＯ、健康＆美容ファクトリーＥＸＰＯなどで構成されます。

KEIRIN
競輪の補助事業
この事業は、競輪の補助を受けて実施します。
https://www.jka-cycle.jp/

2025年度下期 支援機関・IC連絡会の開催

当センターが事務局を務める「四国地域イノベーション創出協議会」では、令和8年度の活動計画の検討に当たり、支援機関やICの方々からの意見や提案を収集するため、本年１～２月に、支援機関・ＩＣ連絡会を四国内４個所（高松、松山、高知、徳島）にて開催します。

会議では、イノベーション四国副事務局の産業技術総合研究所四国センター、中小企業基盤整備機構四国本部の他、関係機関の新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、日本規格協会（JSA）にも参加いただき、それぞれから周知やトピックス紹介を行う他、当センターが取組んでいる高機能素材事業化支援やフードテック支援事業を参考に紹介するとともに、支援機関・ＩＣのトピックスや活動事例報告、意見交換等を行う予定です。また、会議後には、有志による懇親会の開催を予定しています。連絡会、懇親会とも、是非ご参加ください。

◆出展企業等（予定）

会 場	開 催 日	場 所
高松	1月14日（水）	高松センタービル
高知	1月21日（水）	高知県立民文化ホール
松山	1月27日（火）	松山二番町ホール
徳島	2月3日（火）	あわぎんホール

◆会議の議事次第（予定）

時間	議 題
14:00 ～ 15:30	**1．周知（各10分～15分）** ・運営委員長挨拶5分 ・STEP、産総研、中小機構 ・四経局、NEDO、日本規格協会 （欠席機関の資料は事務局が代理説明）
10分	休 憩
15:40 ～ 16:30	**2．報告、意見交換** ・CNF、フードテック事業報告 ・支援機関、ICから活動事例報告 ・意見交換
17:00	**懇親会**

（昨年の開催状況）

東野運営委員長挨拶

開催状況（高松）

競輪の補助事業

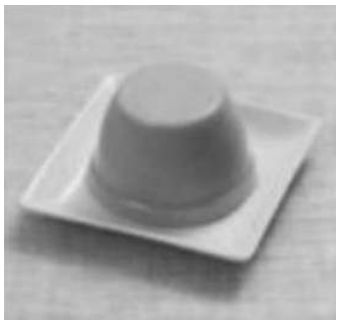
この事業は、競輪の補助を受けて実施します。
https://www.jka-cycle.jp/

1 新技術・新製品開発の支援

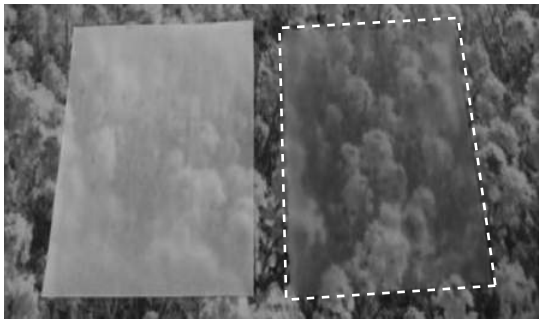
令和6年度産学共同研究開発助成事業の成果報告

当センターが「令和6年度産学共同研究開発助成事業」で助成を行った4社の成果を報告いたします。

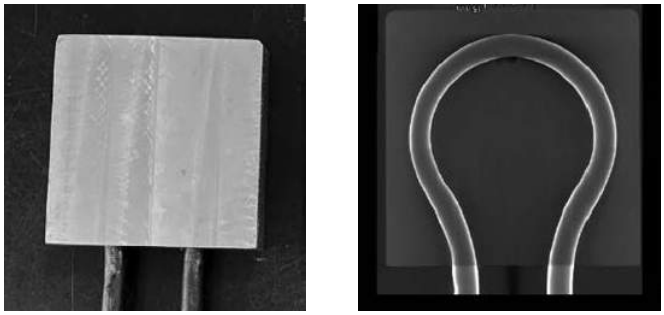
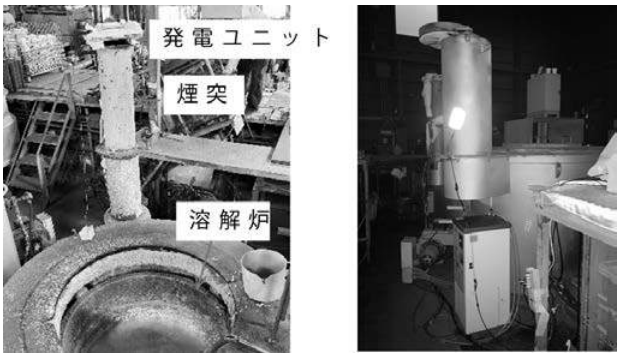
【メディカル調剤株式会社】

研究開発テーマ名	高齢化社会に対応する嚥下機能亢進効果を有するフレイルケア食品の開発
実施期間	2024年9月　～　2025年8月
企業名	メディカル調剤株式会社
共同研究機関	高知大学　次世代地域創造センター
研究開発概要	高齢化社会の到来により、嚥下機能低下をきたす高齢者が急増している。本研究は、これまでの高知大学の研究成果を基にして、嚥下機能を亢進する機能性を有する高知県産のショウガを含有した食品を開発し、嚥下機能の維持、または嚥下障害を予防し、食欲増進をも視野に入れ、生活の質（QOL）の向上を図ろうとするもので、既存の、食品の流動性改善を主目的とした嚥下補助品には無い独創的な工夫がなされている。
研究開発成果	1.フレイルケア食品の開発 高知県産ショウガ成分の嚥下機能改善機能・唾液分泌促進機能及び柑橘由来ヘスペリジンの食欲増進機能を利用し、配合ゼリー製剤等（イメージ下図参照）、フレイルケア食の製剤開発について検討を行った。  （図1）ゼリー食 （図2）海苔佃煮 2.市場調査 平成23年の摂食嚥下障害に関わる調査研究事業による調査において、介護老健施設系における嚥下困難者は、約60パーセントと高値を占める傾向があり、このことが、誤嚥性肺炎による死亡率の増大につながっていた。今回、さらに、高知県下の高齢者介護施設の長、職員等に聞き取り調査を行った結果、入居者すべてが、何らかの嚥下機能の低下を来している現状が認められ、嚥下機能改善品のニーズは高いものと推察できた。高知県の様な地方の高齢化の進展に伴い、益々、その必要性は増大していくと推察することができた。 3.臨床研究体制の構築 サービス付き高齢者向け住宅を実施場所とし、入居者を対象とした臨床試験を行う為の、医療機関倫理委員会提出資料、対象者への同意説明書の作成を行い、申請予定である。

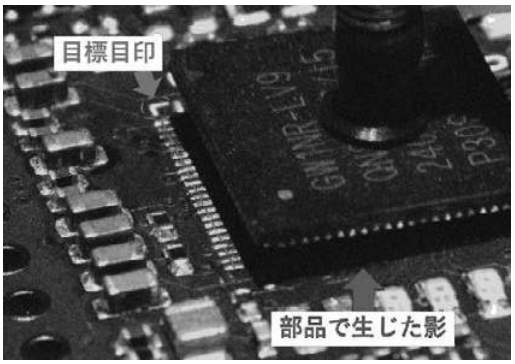
【カミ商事株式会社】

研究開発テーマ名	アモルセル®連続シート化のための乾燥条件の検討
実施期間	2024年9月　～　2025年8月
企業名	カミ商事株式会社
共同研究機関	徳島県立工業技術センター
研究開発概要	アモルセル®は、エンジニアリングプラスチックを超える物性と高いガスバリア性を有するという優れた特性を持つ。バッチ式アモルセル®製造方法は、従来技術よりも低コストおよび短時間であるが、脱炭素化社会構築に貢献するためにはより高効率かつ低コストな製造方法が必要である。そのため、連続抄紙式での製造方法の開発が必要である。本研究では、アモルセル®の特徴を持つCNF連続シートの製造方法の開発を目指した「アモルセル®連続シート化」のための乾燥条件の検討を行った。
研究開発成果	1.CNF 湿紙乾燥に適切な装置 代表的な形式の乾燥装置で比較試験を行った結果、回転式ドラムドライヤーが適当であり、他装置ではアモルファス化に特徴的な半透明にならなかった。  （図1） 回転式ドラムドライヤーを用いて乾燥されたCNFシート（右） 他乾燥装置で乾燥されたCNFシート（左） 2.本検討での最適乾燥条件で製造したアモルセルの特性 ・比　重 最大1.4 g/cm³（平均1.2 g/cm³） ※最大値はセルロース単繊維の比重（1.4～1.5）に近い値 （参考）A4コピー用紙:0.9 g/cm³ ・引張り弾性率 連続抄紙式:平均386.8 MPa（最大504.0 MPa） バッチ式:平均435.7 MPa（最大508.9 MPa） （参考）A4コピー用紙:163.5 MPa ・アモルファス化 指標である結晶化度の低下によってアモルファス化を確認 本検討による乾燥条件を用いることで、「高い半透明性、比重、強度および結晶化度」の優れた特性のCNFシートが得られ、アモルセル®連続シート化のための乾燥条件として適していると評価できた。

【山田鋳造鉄工株式会社】

研究開発テーマ名	アルミインサート鋳造による高効率熱電発電用冷却ユニットについての研究
実施期間	2024年9月　～　2025年8月
企業名	山田鋳造鉄工株式会社
共同研究機関	産業技術総合研究所　関西センター
研究開発概要	CO_2排出量の削減は世界中の課題であり、熱電発電システムは小規模分散した工業炉等の排熱から低コストで発電可能な唯一の技術であり注目されている。熱電発電システムは集熱、冷却、熱電発電ユニットで構成され、冷却ユニットが40%近くのコストを占めており、冷却ユニットの高性能化、低コスト化が課題となっている。弊社が有するアルミインサート鋳造技術により熱電発電システムに適合した冷却ユニットを開発、試作した。
研究開発成果	1. 熱電モジュール用冷却ユニットの試作 弊社が得意とするアルミインサート鋳造を進化させ、アルミと融点が近く溶損が起こりやすい銅材をインサート鋳造する手法を確立した。  （図 1）銅材をインサート鋳造した冷却ユニットの写真および CT 画像 2. 溶解炉の排熱を利用した熱電発電ユニットの実測 試作したアルミ製冷却ユニットを使用した熱電発電ユニットを試作し、弊社で使用している溶解炉に熱電発電ユニットを装着し実証試験を行った。溶解炉を停止した後の排熱でも LED 投光器を点灯できる電力を出力できることが確認された。  （図 2）溶解炉に試作した熱電発電ユニットを装着した実証試験

【清水技研株式会社】

研究開発テーマ名	人工衛星等、高信頼性半田付けに用いる高精度部品搭載装置の開発
実施期間	2024年9月　～　2025年8月
企業名	清水技研株式会社
共同研究機関	阿南工業高等専門学校　電気コース
研究開発概要	弊社が開発した特許第7671097号「部品配置装置及び部品配置方法」を活用し、小型精密電子部品を簡単かつ高精度に実装する装置を試作した。本技術は、基板上に平行光を垂直照射し、その光中に部品を置いて生じる影と目標位置を重ね合わせて観測することで、複雑な機械制御なしに正確な配置を可能とする。従来は高額な装置が必要であったが、数十万円程度で実現でき、小型部品から大型機械部品まで幅広く応用可能である。
研究開発成果	1. 小型精密電子部品実装装置の試作 小型精密電子部品を簡単かつ高精度に実装するための装置を試作し、動作確認を実施した。その結果、搭載精度±60μm以下を達成（10μm以下の微細な影を識別できる精度を確認）した。 これにより、従来は複雑な機構や高額な装置を必要としていた工程を、数十万円程度という低コストで実現できることが明らかになった。さらに、部品を光の中に置くだけで位置合わせが可能となり、従来数時間を要していた作業時間を大幅に短縮できることを確認した。加えて、作業精度の向上により、歩留まりも改善し、生産性の大幅な向上が期待される。 2. 事業化準備 本技術は電子部品の実装だけでなく、大型機械部品の組立や位置決め作業にも応用可能であり、幅広い製造分野への展開が期待される。特許出願・取得済みで、国際特許出願（PCT出願）にも取組んでおり、海外展開にも対応できる体制を整えている。この技術を活用し製造した製品を国際宇宙博覧会で展示したところ、宇宙関連産業をはじめとする各分野から高い関心を集めた。 （図 1）光源照射の様子  （図 2）電子部品位置決めの様子

2 プラットフォームを活用した支援

①四国セルロースナノファイバー展示会&CNF実用化事例紹介セミナー開催

当センターが事務局を務める「四国ＣＮＦプラットフォーム」では、四国経済産業局と四国中央市に後援いただき、ＣＮＦに先進的に取組む四国地域の企業等（大学・公設試験所、ＣＮＦメーカー、利活用企業等）が、それぞれの技術を持ち寄り展示する「四国セルロースナノファイバー展示会」と、ＣＮＦを利活用し自社製品開発に取組む方のヒントにしていただくための「ＣＮＦ実用化事例紹介セミナー」を同時開催いたしました。

展示会では、初出展の７社を含めた計19社に出展いただき、盛況に情報交換がなされるとともに、セミナーでは、四国中央市から同市の環境施策について、アイ-コンポロジー㈱から環境プラスチックの最新動向について、川之江造機㈱および㈱セイナムから各社が実用化した事例の経験談について紹介がありました。

四国中央市長からも、ＣＮＦ開発に対する期待が述べられ、出席者からは、「新たなＣＮＦ関係者とのネットワークができたので、今後の活動に活かしたい。」などの感想が寄せられました。

【月　　日】 令和7年9月29日（月）
展示会　12:00 ～ 15:00
セミナー　12:30 ～ 17:00
【場　　所】 愛媛県四国中央市　しこちゅ～ホール
【来場者数】 101名

○展示会出展企業および出展内容

出　展　社	タ　イ　ト　ル
愛媛大学紙産業イノベーションセンター	CNFの製品化に向けた用途開発
阿南工業高等専門学校	CNFを燃料とする機能性セラミックス材料の燃焼合成
愛媛県紙産業技術センター	柑橘精油を内包したCNFシート
高知県立紙産業技術センター	CNF試作・評価装置の紹介
愛媛製紙 ㈱	柑橘由来機能性ペーストMaCSIE
王子ホールディングス ㈱	王子のリン酸エステル化CNF
カミ商事 ㈱／㈱山本鉄工所	マテリアルズインフォマティクス(MI)解析を利用して開発された100%ナノセルロース新素材「アモルセル®」
大王製紙 ㈱	大王製紙のCNF「ELLEX」シリーズと用途展開事例
ニッポン高度紙工業 ㈱	セルロースマイクロファイバーの特長と応用展開
AIPA㈱	ひらめきを創る新素材を提供する
環境省ナノセルロースプロモーション事業	CNF"うれしさ"発見
NCJ大阪・関西万博WG	うわぁ、うわぁ、うわぁ、ナノセルロース
川崎化工 ㈱	CNFで強化したバイオマス製「うどんヘルメット」
川之江造機 ㈱	CNF連続脱水シート化装置の開発
㈱ コスにじゅういち	超高圧無脈動ホモゲナイザー
田中石灰工業 ㈱	業界初 !! CNF配合練り漆喰
㈲ ハイプラ	リサイクルプラスチックをCNFで高機能化
㈱セイナム	B級グルメ「かっしゃ焼き」をCNFで美味しく

展示会場

展示会場

〇セミナーの講師および講演内容

講演内容・講師
〇日本一の紙のまちのカーボンニュートラル（12:40～13:30） 四国中央市役所　四国中央市カーボンニュートラル協議会事務局
〇バイオマス複合プラスチックの新たな展開（15:05～15:55） アイ-コンポロジー株式会社　代表取締役　三宅　仁　氏
〇ーCNF脱水からシート化へ―　開発ストーリー（15:55～16:20） 川之江造機株式会社　設計部　木下　聖也　氏
〇CNFでB級グルメ「かっしゃ焼き」をおいしく（16:20～16:45） 株式会社セイナム　代表取締役社長　鈴木　英司　氏

四国中央市役所　真鍋氏他

アイ-コンポロジー㈱　三宅氏

川之江造機㈱　木下氏

㈱セイナム　鈴木氏

KEIRIN
競輪の補助事業
この事業は、競輪の補助を受けて実施しました。
https://www.jka-cycle.jp/

②ふじのくにセルロース循環経済国際展示会に出展

当センターが事務局を務める「四国ＣＮＦプラットフォーム」では、ＣＮＦ事業のＰＲ・各地域のＣＮＦ社会実装推進機関との連携等を目的として、静岡県富士市で開催されたセルロース関係では世界最大規模の展示会「ふじのくにセルロース循環経済国際展示会」（主催：静岡県（ふじのくにセルロース循環経済フォーラム）、富士市（ふじのくにＣＮＦプラットフォーム））に出展しました。

会場には、ＣＮＦを中心としたセルロース活用技術に関係する企業（輸送機器メーカー、用途開発企業、サンプル提供企業、分析企業、機械製造企業）や、アカデミア、研究機関等、過去最大の計１２８社・団体が出展し、コンセプトカー（静岡県、静岡大学、トヨタ車体㈱）、ＣＮＦを量産車部品に初めて採用したマリンジェット（ヤマハ）、ＣＮＦを活用したドローンなどの陸・海・空のモビリティ展示、大阪・関西万博での「セルロースの機能体験コーナー」の再現（NCJ）、３６社による企業プレゼンテーションなど、総合的で大規模な展示会となり、1,969名の来場者を集めました。

「四国ＣＮＦプラットフォーム」のブースでは、ＣＮＦの社会実装に向けた活動状況と、会員企業の開発品を展示し、我々の取組みをアピールするとともに、来場者とＣＮＦの社会実装に向けた情報交換に努めました。

また、会場入り口では、ＣＮＦ入り「かっしゃ焼き」を開発した㈱セイナム（香川県）による、実演販売も実施され、実際にＣＮＦ入りの食品が食べられると好評でした。

来場者からは、「四国では、いろいろとおもしろい取組みがされており、いつも楽しみだ」等のご意見をいただき、ＣＮＦ関連産業の創出に向けて企業支援する意義を再認識しました。

【月　日】　令和7年10月16日（木）13：00 ～ 16：00、17日（金）9：00 ～ 15：00
【場　所】　ふじさんめっせ大展示場（静岡県富士市柳島189-8）

○四国CNFプラットフォームブース出展内容

・四国CNFプラットフォームの取組み
・四国発CNFの利活用方法・製品例

㈱セイナム（香川県）のかっしゃ焼き出展の様子

○その他四国企業等の出展

大王製紙㈱、ニッポン高度紙工業㈱、カミ商事㈱・㈱山本鉄工所（共同出展）、㈱コスにじゅういち、川之江造機㈱・愛媛大学（共同出展）、愛媛県産業技術研究所

競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施しました。
https://www.jka-cycle.jp/

③「第13回沖縄大交易会2025」に出展

四国健康支援食品普及促進協議会（事務局：ＳＴＥＰ）は、「四国健康支援食品制度（愛称：ヘルシー・フォー）」の普及広報および本制度認証食品の販路開拓などを目的として、日本最大級の「食」の国際食品商談会である「第13回沖縄大交易会2025（※1）」に「食品機能性地方連絡会（※2）」の一員として、（一社）北海道バイオ工業会、（一社）長崎県地域産業活性協議会、（一社）沖縄県健康産業協議会とともにサプライヤーとして共同出展しました。

期間中、本制度を紹介するとともに、ヘルシー・フォー認証食品である血圧ゼリー、スダチン錠、アクトファージ、天海の水を中心に11社と商談を行いました。各社とも認証食品とヘルシー四国掲載商品に強い関心をもっていただき、有意義な商談を行うことができました。協議会は今後も本制度の普及広報や認証食品のＰＲ・販路拡大に努めるとともに、会員企業に役立つ施策を検討してまいります。

●開催概要

【期　間】	2025年11月20日（木）、21日（金）	
【場　所】	沖縄コンベンションセンター（沖縄県宜野湾市）	
【実　績】	サプライヤー出展社数	198社（うち沖縄56社）
	バイヤー参加社数	219社（うち海外76社）
	PRブース出展社数	28団体
	商談件数	2,329件（速報値）

（出典）沖縄大交易会実行委員会事務局

ブース展示の様子

商談風景（左がSTEP一色課長）

※1 沖縄大交易会

東アジアの中心という地理的優位性を活かした沖縄の国際物流拠点化（国際物流ハブ化）を促進することにより、日本全国の特産品等の海外販路拡大につなげていくことを目的として開催される「食」をテーマにした国際食品商談会。

※2 食品機能性地方連絡会

「健康寿命の延伸」、「地方発食品産業の振興」、「食品機能性表示における情報と課題の共有」を目的として2013年11月に設立された組織で、食品の機能性に関して問題意識を持つ地方公共団体ならびに経済団体などが年数回集まり、食品機能性に関する情報共有のほか、政府や関係省庁に対して食品機能性に関する要望の取りまとめなどを行っている。（当センターは発足当初から参画）

KEIRIN
競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施しました。
https://www.jka-cycle.jp/

④四国健康支援食品普及促進協議会がウェルネスフードジャパン2025に出展・講演

当センターが事務局をつとめている「四国健康支援食品普及促進協議会」は、「四国健康支援食品制度（愛称：ヘルシー・フォー）」の普及広報を目的として、「ウェルネスフードジャパン2025」（※1）に「食品機能性地方連絡会」（※2）との連携事業として、「北海道食品機能性表示制度（愛称：ヘルシーＤｏ）」や「沖縄県健康食品ブランド（ウェルネスオキナワジャパン）」などと共同出展しました。また、展示会でのセミナーでは、「地方発！食品機能性表示制度のご紹介～「ヘルシーＤｏ」ほか」と題して、（一社）北海道バイオ工業会、（公財）静岡県産業振興財団、沖縄県に続いて、当センター産業振興部の久米課長が、「ヘルシー・フォー」の意義・理念や概要、認知度向上に向けた取り組み、消費者ヘルスリテラシーの向上などについて紹介しました。

●開催概要

【期　　間】	2025年11月26日（水）～ 28日（金）
【場　　所】	東京ビッグサイト　東展示棟5ホール
【併　　催】	SPORTEC for Conditioning
【来場者数】	26日：6,538名　27日：6,900名　28日：6,956名 計20,394名（主催者発表）
【出 展 数】	239社・団体

共同出展

セミナー発表

※1 共同出展ウェルネスフードジャパン2025
機能性食品・サプリメント・代替食・サステナブルフードなど健康食品に関わる企業が世界中より出展し、健康食品を扱う小売店・飲食施設・健康食品ユーザーが来場する商談の場として、TSO International株式会社の主催で開催されている展示会。

※2 食品機能性地方連絡会
「健康寿命の延伸」、「地方発食品産業の振興」、「食品機能性表示における情報と課題の共有」を目的として2013年11月に設立された組織で、食品の機能性に関して問題意識を持つ地方公共団体ならびに経済団体などが年数回集まり、食品機能性に関する情報共有のほか、政府や関係省庁に対して食品機能性に関する要望の取りまとめなどを行っている。（当センターは発足当初から参画）

3 販路・用途開拓の支援

①食品開発展2025に出展

当センターでは、マッチングサイト「ヘルシー四国」(※１)の登録会員数の拡大、ならびに同サイト登録企業の販路開拓支援、「四国健康支援食品制度(愛称:ヘルシー・フォー)」(※２)の普及広報などを目的として、「健康、美味しさ、安全・品質」に関するアジア最大の技術展である「食品開発展2025」(※３)に、上記のサイト登録企業および協議会会員の仙味エキス株式会社、有限会社高島産業、株式会社中温、芳香園製薬株式会社とともに出展しました。

展示ブースには３日間で３２０者が訪れ、当センターは「ヘルシー四国」と「ヘルシー・フォー」のＰＲを行い、出展企業は自社商品のＰＲや面談を行いました。また、出展企業は、来場社から、商品への問い合わせや試供品提供、期待度の高い商談など約１４０件の引き合いをいただき、今後の販路開拓に繋がる大きな成果を得ました。

※1：四国を中心とした食品素材メーカー、食品加工メーカーなどの素材・製品や提供サービスを掲載し、全国の卸会社や食品加工メーカーなどの方々に閲覧していただける、企業間（BtoB）マッチングを専門とする無料で利用できるサイト

※2：食品の安全性・機能性に関し、科学的根拠が存在する食品であることを審査・評価し、商品に表示することのできる四国独自の民間認証制度

※3：食品分野の研究・開発、品質保証、製造技術者向けの専門展示会として1990年にスタートし、今回で第36回を迎える展示会（主催：インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社）

食品開発展2025開催結果【概要】

【開催期間】 2025年10月15日（水）～ 17日（金）
【場　　所】 東京ビッグサイト　西1・2・4ホール&アトリウム
【出展社数】 671社、1,074小間
【来場者数】 37,716人（内訳：15日12,403人、16日12,618人、17日12,695人）

（出典）インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社

出展ブース風景

ヘルシー四国登録商品展示

当センター

芳香園製薬㈱

仙味エキス㈱

㈲高島産業

㈱中温

（展示状況）

KEIRIN

競輪の補助事業

本事業は、競輪の補助を受けて実施しました。
https://www.jka-cycle.jp/

②食品工場Week～食の資源循環フェア～に出展

当センターでは、マッチングサイト「ヘルシー四国」(※１)の登録会員数の拡大、ならびに同サイト登録企業や当センター支援先企業の販路開拓支援などを目的として、フードテック技術でアップサイクルなどの食の資源循環、食品ロス対策に特化した唯一の展示会「食品工場Ｗｅｅｋ～食の資源循環フェア～」(※2)に、同サイト登録企業や当センター支援先企業の大倉工業株式会社、兼松エンジニアリング株式会社、株式会社四国総合研究所、株式会社PlastiFarmとともに出展しました。

展示ブースには３日間で３２０者余りが訪れ、当センターは「ヘルシー四国」のＰＲを行い、出展企業は、自社技術のＰＲ(出展社セミナーも活用)や面談を行いました。また、出展企業は、来場社から、展示技術等への問い合わせやサンプル提供、見積依頼、期待度の高い商談など約５０件の引き合いをいただき、今後の販路開拓に繋がる大きな成果を得ました。

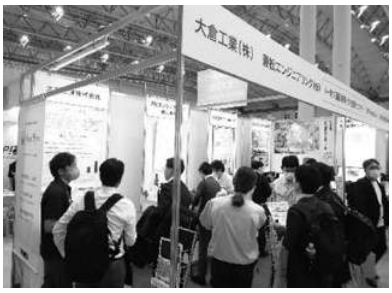
※1：四国を中心とした食品素材メーカー、食品加工メーカーなどの素材・製品や提供サービスを掲載し、全国の卸会社や食品加工メーカーなどの方々に閲覧していただける、企業間（BtoB）マッチングを専門とする無料で利用できるサイト

※2：「食の資源循環フェア」は2024年の食品工場Ｗｅｅｋ（旧称：フードテックＷｅｅｋ）内でスタートした食品業界での重要テーマ「食品ロス対策」に特化した専門エリアで、日本で唯一、食品残渣のサーキュラー・アップサイクル・リサイクルに特化した展示フェアで、今回2回目となる展示会（主催：ＲＸ Ｊａｐａｎ株式会社）

食品工場Week/飲食業界イノベーションWeek/ドリンクジャパン開催結果【概要】

【開催期間】 2025年12月3日（水）～ 5日（金）
【場　　所】 幕張メッセ　第9、10、11ホール
【出展社数】 食品工場Week：94社、飲食業界イノベーションWeek:47社、ドリンクジャパン：147社
【来場者数】 16，334人（内訳：3日5，466人、4日5，498人、5日5，380人）

（出典）RX Japan株式会社


出展ブース風景

セミナー風景

当センター

大倉工業㈱

兼松エンジニアリング㈱

㈱PlastiFarm

㈱四国総合研究所

（展示状況）

競輪の補助事業

本事業は、競輪の補助を受けて実施しました。
https://www.jka-cycle.jp/

③ヘルシー食品&素材マッチングウェブ【ヘルシー四国】　ご登録企業の紹介

当センターが運営しておりますマッチングサイト「四国発!ヘルシー食品＆素材マッチングウェブ【ヘルシー四国】」にご登録いただいている企業様を紹介いたします。

土と共に生きる、生姜のサカタ。
坂田信夫商店

土と共に生きる、生姜のサカタ。
株式会社 坂田信夫商店

○所 在 地：高知県香美市土佐山田町宝町4丁目91-4
TEL：0887-53-2576（代表）　FAX：0887-52-2498
企業ウェブサイト：https://www.kochi-sakata.co.jp/

○事業内容：主に生姜・にんにく・柚子製品の製造・販売・開発

○企 業 PR：　弊社は昭和22年、初代の坂田信夫が高知県下にて生姜の栽培をはじめたことから出発し、栽培から加工・流通までを行う六次産業化に取り組んで参りました。

日々、ご家庭の食卓に彩を与える食材。毎日食べるものだからこそ、鮮度と色味が与える豊かさは重要です。

坂田信夫商店は、創業以来この鮮度と彩にこだわり続けてきました。

これまで「脇役」として料理の味付けなどに使われてきた生姜を、「主役」としても通用する食材にするために、開発や品質の向上にたゆみない努力を続けております。これからも栽培から加工、鮮度の管理に至るまで、「顧客から選ばれる、坂田独自の絶対品質の提供」を目指しております。

○ヘルシー四国掲載商品

・高知県産黄金しょうが

「黄金しょうが」は、株式会社坂田信夫商店が長い年月をかけ開発した国産生姜です。一般に栽培されている生姜（大生姜）に比べ退色しにくく、色鮮やかな黄金色が料理を彩ります。生姜の有効成分として注目を浴びる辛味成分が一般的な生姜より多く含まれております。また繊維質が少なくおろし易いのが特徴です。

・国産冷凍黄金しょうがFGペーストNO.80

風味の良い国産生姜を100%使用し、殺菌・ペースト加工後、急速凍結させました。添加物は一切使用しておらず、解凍するだけでおろし生姜としてお使いいただけます。

おろし金ですり下ろしたようなやや粗目のすりおろしとなっております。トッピングや薬味などにおすすめ。微細なすりおろしタイプより、しょうがの風味をよりしっかりと感じられます。

ヘルシー四国では、「高知産加工用黄金しょうが」も紹介しています。
【(株)坂田信夫商店ページ】https://www.healthy-shikoku.jp/coms/view/1068

4 その他

①STEP賛助会員交流会

当センターは、賛助会員様相互の情報交換・懇親を深め、交流を促進することを目的に、賛助会員交流会を開催しております。

本年も１１月２５日(火)１４時からレクザムホール(香川県民ホール)大会議室において、１０２名の参加者を迎え、盛況に開催しました。

本会はまず、特徴のある技術を保有し、多種多様な分野で事業を展開しております企業様(１０社)によるプレゼンテーション「賛助会員様からの自社ＰＲ」を行い、参加者は熱心に耳を傾けておりました。終了後、四国経済産業局から“スタートアップ支援・フードテック事業について”と題し、お話をいただきました。その後、「J-Startup WEST」選定企業３社および、徳島大学からのプレゼンテーションを行いました。

また、ロビーにて４社の商品展示をいただきました。(次ページ写真をご参照ください)

その後、大ホール棟シレーヌに場所を移し、立食形式による懇親会を実施し、業種を超えた交流の場として、また新たな事業連携の契機の場として交流を深められました。

参加者やプレゼン企業からは、会員相互間の理解や交流の輪を広げることができて有意義であったとの意見をいただいており、来年も開催する予定です。

○賛助会員様からの自社PR

企業名	所在地	主な内容
廣瀬製紙株式会社	高知県 土佐市	会社及び新製品(開発品)紹介 100億企業目指した取組み
日泉化学株式会社	愛媛県 新居浜市	サステナブル材料(ユーバイオneo®)と製品紹介
株式会社タステム.	愛媛県 新居浜市	会社紹介
カミ商事株式会社	愛媛県 四国中央市	エンプラを超える物性をもつアモルセル®の連続シート化のための 条件検討について
株式会社住化分析センター	愛媛県 新居浜市	小規模実験や事故の疑似体験等、火災・爆発事故防止に資する 従業員教育サービスを紹介
セキ株式会社高松支店	香川県 高松市	SEKIの環境配慮型経営
阿波製紙株式会社	徳島県 徳島市	主要製品の紹介並びに高機能工程紙について紹介
大倉工業株式会社	香川県 丸亀市	加圧熱水抽出法を応用した独自の機能性成分抽出技術の開発を 進めている。当該技術、並びに同技術ブランド『ByoByou』の紹介。
株式会社カナン・ジオリサーチ	愛媛県 松山市	見えない道路の危険を「見える化」する、 「4次元マッピングプラットホーム」の開発
株式会社高知丸高	高知県 高知市	災害対応の最前線で活きる 技術・工法による復旧・防災事例

○「J-Startup WEST」選定企業・徳島大学からのプレゼンテーション

企業名	所在地	主な内容
株式会社Raise the Flag.	香川県 高松市	次世代型感覚デバイスSYNCREO(シンクレオ)のご提案
株式会社セツロテック	徳島県 徳島市	家畜から微生物まで精密育種のセツロテック
株式会社クロスメディスン	徳島県 徳島市	赤ちゃんの感情理解促進アプリ「あわベビ」
徳島大学	徳島県 徳島市	独創的なアイデアを持つ学生特許の社会実装支援事業

【STEP理事長挨拶】

池澤理事長

【自社PRの模様】

【四国経済産業局からのお知らせ】

四国経済産業局　山下地域経済部長

【懇親会】

【各社展示品】

日泉化学株式会社

カミ商事株式会社

株式会社住化分析センター

室戸海洋深層水株式会社

②全国地域技術センター連絡協議会　事務連絡会

全国地域技術センター連絡協議会の事務連絡会が東京で開催されました。同連絡会は、当センターと同様の技術支援活動を各地域で実施しているセンター１０団体の連絡会で大阪科学技術センターが事務局をしています。

連絡会では、経済産業省地域経済産業政策課より、「地方での投資拡大に向けた課題と方向性」について説明があり、地域経済を牽引する中堅・中核企業の支援事業内容が紹介されました。

また、各団体の事業トピックスが発表されました。当センターからは、フードテックの取組みとスタートアップ企業支援としての賛助会員交流会を紹介しました。

月　日	令和7年10月8日（水）
場　所	東京　航空会館
議　題	1.経済産業省より施策説明 2.各団体の事業トピックス紹介 3.課題ディスカッション ・理事会、評議員会の開催頻度と内容（北陸） ・研究支援に関する他機関とのかかわり方（中国） ・賛助会員新規獲得に向けた取り組み（四国）
参加団体	北海道科学技術総合振興センター
	東北活性化研究センター
	北陸産業活性化センター
	中部科学技術センター
	名古屋産業科学研究所
	大阪科学技術センター
	中国地域創造研究センター
	四国産業・技術振興センター
	九州オープンイノベーションセンター
	南西地域産業活性化センター
オブザーバー	日本科学技術振興財団

③第33回かがわけん科学体験フェスティバルの開催報告

当センターは、設立以来四国地域の技術振興に取り組んでいますが、その一環として、香川県内の児童生徒の科学や技術に対する関心を高めるとともに、様々な自然体験を通じて人間としての成長を図ることを目的に、かがわけん科学体験フェスティバルを、香川大学などとの共催で平成5年以降ほぼ毎年開催しており、今年で３３回を迎えました。本フェスティバルは、香川県下の理科教育に関わる先生方を中心に、大学、県、教育委員会、産業界などの支援と協力によって開催しており、本フェスティバルに実行委員としている参加している多くの中・高校生・大学生たちにとっても貴重な実習の場、成長の場であることも特長の一つです。

会場の香川大学幸町キャンパス第一体育館およびオリーブスクエアには、前回より1ブース多い29のブースを設け、毎回人気の「ロボット相撲に挑戦しよう」（善通寺西中）や「フェルトもこもこボール」(附属坂出中)等に加え、「うごけ！キャラになれ！モーションキャプチャ体験！」（産業技術総合研究所四国センター）、「美しいものは速い 0系新幹線のボディを設計した三木忠直」（ニコニコ科学研究所）等の新たな実験や体験も加えました。当日の会場には多くの親子連れが来場して、各ブースの工作や体験、実験に熱心に取り組み、大盛況のうちに終了しました。

第33回 かがわけん科学体験フェスティバル 開催結果【概要】

【開催日時】	2025年11月9日（日）　9：00 ～ 16：00	【ブース数】	29ブース（前回28ブース）
【場　　所】	香川大学幸町キャンパス　第一体育館他	【来場者数】	2,639人（前回2,538人）

フェスティバル会場［体育館］全景

ロボット相撲に挑戦しよう（善通寺西中）

うごけ!キャラになれ!
モーションキャプチャ体験!
(産業技術総合研究所四国センター)

昆虫の世界
(丸亀高校)

美しいものは速い0系新幹線の
ボディを設計した三木忠直
(ニコニコ科学研究所)

ICの活動報告

イノベーション四国では、イノベーションコーディネーター（IC）としてさまざまな分野の専門家の方々に、企業のみなさまの課題解決に向けた活動を行っていただいています。

このコーナーでは、ICの方々の日々の支援の中から見えてくる気づき、支援に込めた思い、心に残ったエピソードなどをご紹介します。

支援に携わる皆さまへ

統括IC　千葉　幸弘

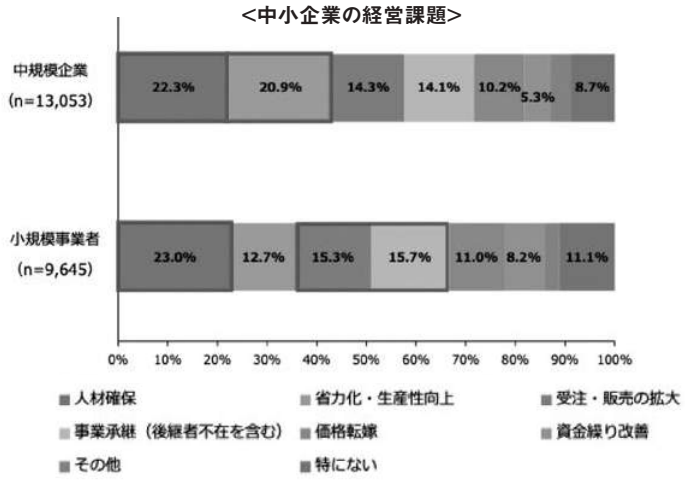
1.支援とは何か?

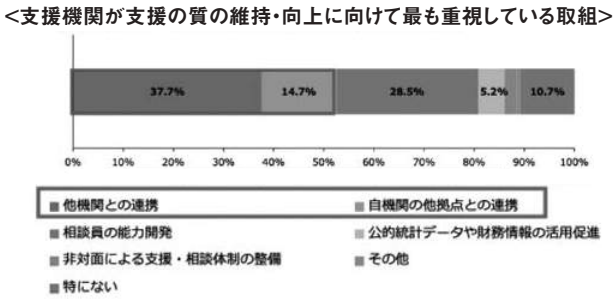
いわゆる支援の仕事に携わって以来約20年になりますが、最初は支援とはこういうことだと教えてくれる人もなく数ヶ月間、至近の事業計画や活動報告を読み直す作業を続け、組織の性格や事業成果などについて自習していった記憶があります。

STEP/イノベーション四国はもともと技術振興の支援組織としてスタートしたため、技術開発支援に特化した体制にありますが、実は企業が直面する課題はここ数年で大きく変わってきています。10年くらい前の中小企業の最大の課題は、技術開発を含む「新規顧客・販路の開拓」「販売力・営業力の強化」だったのが、現在は「人材確保」「事業承継」「受注・販路の拡大」の順になっています。

2025年版の中小企業白書・小規模企業白書では、支援機関も含めたアンケート調査に基づきこうした内容を明らかにしていますが、実は支援機関もまた人手不足に悩み、他機関との交流により打開を望んでいることも紹介しています。協働・分業による課題解決が必要な時代、不得手な「人に関する課題」については他機関と積極的に連携していく必要があるかと思います。

企業支援・産業支援は、変わっていく周囲の状況に応じて臨機応変に息長く対応していく活動ですが、ここで活動の基本姿勢になるヒントを二つ紹介しておきます。いずれもこれまで長く支援を務められた先輩方から教えてもらった言葉です。ご参考に。





（2025年版中小企業白書・小規模企業白書より）

・「支援者の使命は企業が早く独り立ちできるよう手を添えていくことや。いつまでもズルズルと支援しとったらいかん」

・「補助申請を支援して首尾よく採択されたら活動は終わり…ではない、企業がそれで収益を稼げるようになって初めてゴール到達だ」

2.支援事例

まず、統括ICとしての活動例を紹介します。イノベ四国は毎年2回ずつ各県を巡回して支援機関・ICと情報交流を行っていますが、そこで見聞きした提言等をICの活動拡大に反映すべく努めています。「事業化検討会」はその一つです。Go-Techなどの補助申請について四国からの採択を一つでも増やそうと、検討段階から各機関にICを派遣しブラッシュアップを進める事業で、幸い3年連続で採択案件が出ており、「四国の総合力で支援する」仕組みによって、異動等で担当者が代わる支援側のワンポイントリリーフとして役目を果たせているかと思います。案件を抱えている機関様には是非とも早い段階から利用していただきたいと思います。

もう一つ、IC個人としての活動例を。高校の同窓生のメーリングリストというのがあり、そこに医師である友人から、血行障害に悩む妊産婦さんの救済事業設立に関するクラウドファンディングへの寄付依頼がありました。いくばくかの寄付を行い、あわせて企業支援活動に携わっていて研究に貢献できる四国の企業も紹介できると伝えました。後日、その内容を見た別の友人から「循環器系の治療具を開発しているのだが、実用化に協力してもらえるメーカーを紹介して欲しい」と依頼が来ました。医療機器製造許可を有することが条件でしたが管轄先に問い合わせると「教えられない」というつれない返事。自力でネットで探索した候補企業に連絡を取り開発者とのマッチングをセット、無事共同事業がスタートして各社による試行錯誤を経て四国では稀な医工連携製品が出来上がりました。その間、メーカーさんの許可更新に際しては他のICさんの指導をいただくことができ、大いに感謝しています。

コーディネーターは文字どおり調整役・つなぎ役です。一人で悩まず、どんどんバトンタッチしていきましょう!

株式会社小笠原工業所

○設　　立：1966年9月（創業1920年8月）
○資　本　金：3, 000万円
○代　表　者：代表取締役社長　小笠原　英之
○本　　社：愛媛県松山市空港通5丁目10番3号
ＴＥＬ（０８９）９７２-００４３
ＦＡＸ（０８９）９７３-５４０４
ＵＲＬ：http://ogasawara-k.com/

ホームページQR　ドローン ホームページQR

○事 業 内 容：SUS製・SS製タンクの製造、販売。架台等の鋼材加工
ドローンの製造、販売、測量、調査、点検、実証実験

○企 業 ＰＲ：SUS製・SS製の小型タンクから耐震性に優れた大型タンクまで様々な用途に対応可能な製品の製造・販売を行っております。
特に、耐震形状の配水池は振動試験機にかけて、小～中型配水池の耐震に対して有効な形状であると確認しており自信を持っておすすめできるタンクとなっております。

【製品ラインナップ】
オイル用タンク：地下式オイルタンク、地上式オイルタンク、小出槽
水用タンク：ステンレスパネルタンク（受水槽、高架水槽）
第一種圧力容器：熱交換器、貯湯槽
第二種圧力容器：エアータンク、蒸気ヘッダー、ガスタンク
特定高圧ガス容器：プロパンガスタンク
水・薬品用タンク：鋼板製一体型タンク
ドローン：長時間飛行型産業用ドローン

地下式オイルタンク

鋼板製一体型タンク

ステンレスパネルタンク

長時間飛行型産業用ドローン

上水道用タンク

ステンレス配水池

オールステンレス製
飲料水兼用耐震性貯水槽

消防用タンク・災害用タンク

地上式耐震性貯水槽

災害時給水用タンクメガポット

賛助会員からのトピックス

平素より賛助会員のみなさま方には、当センターの活動をご支援いただき厚く御礼申し上げます。
このコーナーでは、それぞれの事業分野で、特徴のある活動を展開しております賛助会員からの話題性に富んだ情報をご紹介いたします。

四電エナジーサービス株式会社　（香川県高松市）

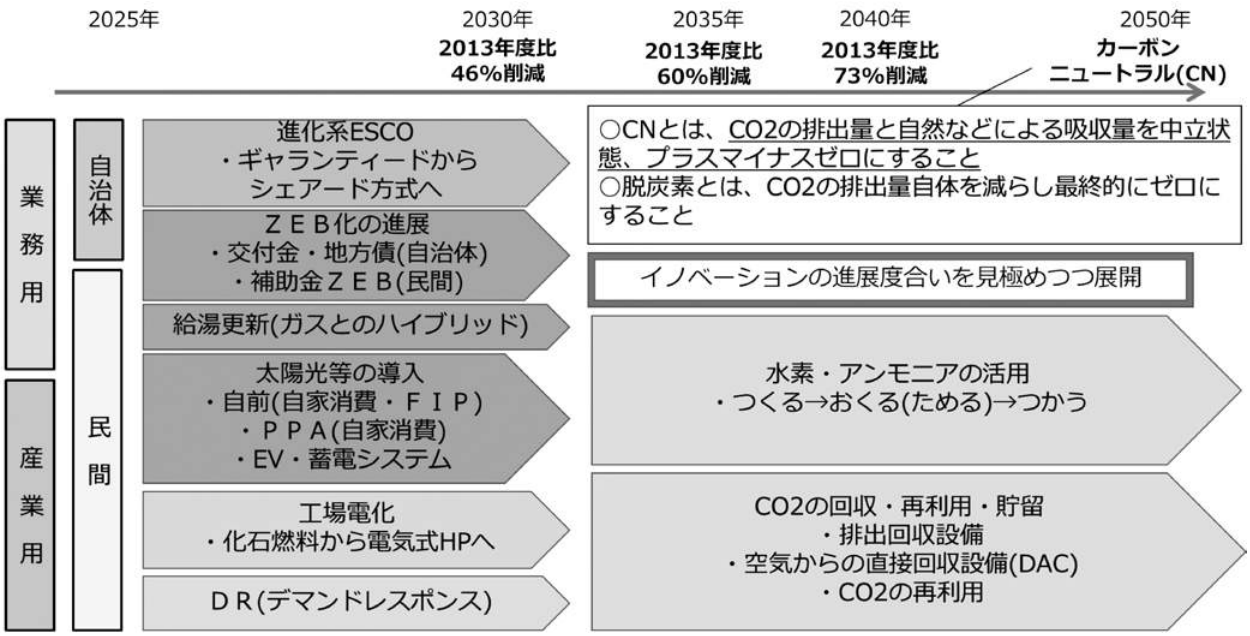
「エネルギーの最適サービスを提供します」

1.事業概要

弊社は、昭和46年の創立以来、四電グループの一員として、安心で快適な暮らしを支える住宅電化事業を皮切りに、ビル・学校・病院・老健施設等の快適で清潔な空気環境をつくる空調関連事業、企業の省エネ・省コストを実現する法人電化事業、さらには工場等のユーティリティ設備の設計・施工から維持管理までをワンストップで提供するエネルギーサービス事業など、お客さまのご要望とご期待に応えられるよう、業容を順次拡大してまいりました。

今後、「2050年カーボンニュートラル（CN）」に向けた施策の強化を背景に、温室効果ガス削減をねらいとしたエネルギーの最適化提案・サービスを一層展開してまいります。

■2050年のCNを脱んだ取組み



2.事業紹介

⑴業務用施設

業務用施設においては、設備の老朽化に伴う更新ニーズも高いことから、照明・空調・給湯設備を中心に、

・自治体さまに対しては、太陽光・蓄電・EVシステムの導入、ESCO方式も絡めた建物全体の設備更新

・病院・老健等の民間のお客さまに対しては、ユーティリティー設備全体のエネルギーサービス

を具体的に提案しています。

■ESCOおよびサービスの実績

種別	年度	県	対　　象	提案概要
自治体のESCO	令和1年	徳島	・庁舎・病院・温水プールの3施設	・LED化、高効率空調、高効率ハイブリッド給湯、BEMSなど
	令和2年	香川	・庁舎・保健センター・ホールの3施設	・LED化、高効率空調、BEMSなど
	令和5年	香川	・研究センターの1施設	・LED化、高効率空調、BEMSなど
	令和7年	香川	・庁舎の1施設	・LED化、高効率空調・換気、太陽光など
サービス	空調を中心とした個別ビル熱供給：100件、エネルギーサービス：8件			

(2)産業用施設

工場さまにおいては、経済性、省エネ性、環境性のいずれも重視されるお客さまが多いことから、

・自前太陽光発電（自家消費・FIP）、PPA（自家消費）、EV・蓄電システム
・ヒートポンプ技術を活用した電化
・液化石油ガスからLNGへの燃料転換およびボイラ等の設備更新
・DR・BCP・太陽光自家消費率向上を狙いとした大型蓄電池の導入

などを、設備毎のエネルギー使用状況の調査・計測、排熱の調査・計測を行い、補助金の活用も含めて効果的な改善策を提案しています。

■PPAによる太陽光導入事例（工場屋根）

パネル容量：650kW
PCS容量：450kW
PPA方式
契約年数：20年

会社概要

会社名：四電エナジーサービス株式会社
所在地：本店　高松市亀井町7番地9亀井ビル1・2F
設　立：昭和46年6月1日
資本金：5,000万円
従業員：197名
TEL：(087) 835-0551（代表）
URL：https://www.yonden-yes.co.jp

賛助会員からのトピックスに掲載希望の会員様は、以下の担当までご連絡下さい。
担当：岡本　TEL:087-851-7025　E-mail:okamoto@tri-step.or.jp

STEPのひとりごと

バドミントン全国大会を通して

昨年は、7月に松山市で全日本実業団選手権大会、9月に高松市で全日本社会人選手権大会と、四国でバドミントンの全国大会の開催が続いた年でした。9月6日から高松市で開催された第68回全日本社会人選手権大会に、主審として参加しました。本大会は、日本トップクラスの選手ら約1150人が集まる国内最大級の大会で、本大会ベスト8以上で全日本総合選手権大会出場権（本戦）を得られるグレードの高い大会です。私自身、日本トップレベルの大会における主審の経験は無く、本当は辞退させていただきたかったのですが、会場責任者からの依頼ということもあり、初日のみ、男子シングルスの主審を務めました。

試合を裁けるだろうかと不安を募らせつつも、試合開始後は、選手を観察する余裕などなく、点数の付け間違いを防ぐこと、シャトルの動きを目で追うことのみを意識し、なんとか役目を全うすることができました。

また、本大会前には、女子ダブルス「タカマツ」ペアの愛称で親しまれた2016年リオ五輪金メダルの高橋彩華さんが、豊田通商のコーチとして参加するに先立ち、高松市役所を表敬訪問されました。「高松市」は、読み方が同じ縁で、「タカマツ」ペアが活躍するたびに祝電を打つなど熱心に応援する一方、2人からは、サイン入りユニフォームが贈られるなどの交流があったようです。高橋さんのペアであった松友美佐紀さんは徳島県の出身で、2006年、中学3年時に徳島県で開催された全国中学校体育大会でシングルス、団体で優勝、その後、進学した宮城県の強豪校で高橋さんと出会い、その後の活躍に至っています。「四国」にご縁のある2人ということで、少々、私の「タカマツ」ペア自慢（推し活？）について、述べさせていただきたいと思います。

日本バドミントン界の女子ダブルスは歴史的に強く、2008年北京五輪5位「オグシオ」、同五輪4位「スエマエ」、2012年ロンドン五輪銀メダル「フジガキ」、そして、リオ五輪金メダルの「タカマツ」へと続きます。ちょうど私が「タカマツ」ペアの試合を初めて生で観戦したのが、2011年全日本総合選手権大会の決勝戦でした。たまたま、その日、東京に滞在する機会があり、代々木第一体育館まで観に行きました。「タカマツ」ペアは、松尾・内藤ペア（当時、世界ランキング7位）と対戦しましたが、日本一を決定する決勝戦だけあって、両ペアの気迫、すさまじいシャトルの打音、ミスのないラリーの応酬を、選手近くで観戦でき、感動を覚えたのを記憶しております。

また、「タカマツ」ペアが頭角を現し始めた2012年頃は、日韓バドミントン競技大会（代表団体戦）が、香川県内の体育館で開催されており、その際にもプレーを観戦しました。

さらに、2014年香川県で開催された全日本実業団選手権大会で貴重な体験をする機会がありました。その準々決勝の「タカマツ」ペアの試合に「線審」として参加しました。特に、団体戦は、コートサイドでチーム員同士の応援が激しく、一試合、一試合の勝敗が、チームの勝敗に影響しかねないので、線審がミスジャッジでもしようものなら、すごいクレーム（罵声）を受けることになります。最初は、「タカマツ」ペア（当時、世界ランキング3位）のプレーをコート間近で観戦もでき「運が良い」くらいのつもりでいましたが、試合開始直後、「心構え」と「態度」を一変する必要がありました。間近に聞くスイングやシャトルの音、行き交うスピードが桁違いで、選手の動きを観るどころではなく、頭と顔を固定し、ラリー中は、シャトルの動きのみを追いフロアーに落ちた瞬間の残像を捉えることに徹しました。2年後のリオ五輪で、金メダルを取る2人の線審をした経験は、今でも誇らしい想い出となっています。

最後に、今回大会のメイン会場となった高松市サンポートの「あなぶきアリーナ香川」は、ユネスコ本部で創設されたベルサイユ賞「世界で最も美しい建築（2025年スポーツ部門）」の最優秀賞に選出されたそうです。3月には、第54回全国高等学校選抜バドミントン選手権大会が、同会場にて開催されます。興味のある方は、高校生トッププレーヤーたちが繰り広げる熱戦を、観戦いただくとともに、同エリアのにぎわいづくりにも貢献いただければ、幸いです。

（H.U）

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
2026年の干支は丙午（ひのえうま）。火の勢いを宿した馬をあらわし、挑戦や行動が未来を切り開く年とも言われています。四国の企業の皆さまの挑戦が実を結び、さらなる飛躍につながる一年となりますことを心より願っております。
私どもも皆さまに寄り添って共に歩みを進めてまいります。本年も「STEPねっとわーく」をどうぞよろしくお願い申し上げます。（K.N）

STEPでは、インターネットを通じて様々な情報提供を行っております。

◉ STEPホームページのご紹介

STEPの事業案内として、行事、催し物および個別事業の紹介などを掲載しています。

https://www.tri-step.or.jp/

◉ イノベーション四国ホームページのご紹介

イノベーション四国の事業案内として、行事、催し物および個別事業の紹介などを掲載しています。

https://www.tri-step.or.jp/s-innovation/

◉ 「四国発!ヘルシー食品&素材マッチングウェブ」(ヘルシー四国)のご紹介

四国を中心とした食品素材・商品や提供サービスなどを掲載し、全国の食品関係企業の方々に検索・閲覧していただくことにより、企業間のマッチングを支援するサイトです。
マッチングをお考えの食品関係企業様はぜひ企業登録・閲覧会員にご登録ください。

https://www.healthy-shikoku.jp/

◉ メールマガジンのご紹介

メールマガジンでは、STEP事業、国などの公的助成制度および、大学・公設試験研究機関などの、イベント情報および最新情報を、月2回提供しています。
また、STEPが事務局を務めるイノベーション四国活動の浸透と認知度向上のため、協議会事業の一環として情報提供も行っています。
配信をご希望される方は、STEPホームページ／賛助会員制度よりご登録ください。

https://www.tri-step.or.jp/join/subscription.html

STEPねっとわーく(STEPテクノ情報)
Vol. 31 No. 4 (通巻 108 号)

発 行 月	令和 8 年 1 月
編集発行人	池澤 寛
発 行 所	一般財団法人 四国産業・技術振興センター Shikoku Industry & Technology Promotion Center 〒760-0033 香川県高松市丸の内2番5号 ヨンデンビル Tel (087) 851-7025 Fax (087) 851-7027 E-mail：step@tri-step.or.jp URL：https://www.tri-step.or.jp
印 刷 所	セキ株式会社

しあわせのチカラになりたい。

四国電力株式会社